

くにの松原キャンプ場の整備や改修を

計画的に改築していく



諸木 悦朗 議員

くにの松原に整備されたクロス
カントリーコースの利用状況と、コ
ンテナハウスが整備された目的と、
利用状況を示せ。

町内外の多数の方が利用し ている

町長

クロスカントリーは予約を取ら
ずに幅広い利用を目的としている。
合宿に来町された実業団チーム
や、地元の中学校陸上部はもち
ろん、薩摩半島からも高校大学
生も利用し、多数の方が利用
している。コンテナハウスは荷物置
場や更衣室として利用している。

東屋建設は出来ないか

諸木議員

コンテナハウスは、利用者が鍵
を受け取りに行ったりで、使い勝

手が悪いという声が陸連の方々か
ら出ている。コース横に東屋建設
をと声が出ているのも、急な夕立
や軽微な持ち物や飲料水等の置
場がなくて困っているが検討して
いただきたい。



整備されたクロスカントリーコース

直接聞いて判断する

町長

コンテナは、使用するのに不便
だと言う事だが、アンケートもし
くは、陸連等に直接伺って、判
断したいと思っている。

キャンプ場利用者の推移は

諸木議員

ここ数年、キャンプ場利用者が
増加しているが推移を示せ。

徐々に増加している

町長

閑散期であった梅雨時期や冬
季の利用者も増えてきており、
徐々に増加している。

キャンプ場利用者数

年度	利用者数(人)
28	3,958
29	4,694
30	6,410

バンガローは足りているのか

諸木議員

現在のキャンプ場のバンガローの
数で対応出来ていると思うか。

計画的に増設していく

町長

利用者のニーズが、テントより
バンガローを好む傾向にあり、8
人用が2棟、6人用が4棟であ
る。シーズンには、キャンセル待
ちは令和元年が116件で、平
成30年は100件であった。十分
には対応出来ていないと感じ、計

画的に増設を行っていく方向で検
討していく。



利用者が増えているバンガロー

トイレの改修、増設は出来 ないか

諸木議員

和式トイレが多数であるが、
洋式トイレに改修、増設は考え
ていないか。

洋式トイレへの改修から

町長

キャンプ場、プール、芝生広場
合計和式トイレ15台、洋式トイ
レ8台である。まずは洋式トイ
レへの改修後の状況を見た上で検
討したい。

町民体育祭の運営のあり方は

諸木議員

現在の町民体育祭は、自治会
未加入者は30%にのぼり、全町
民のスポーツの祭典というにはか
けはなれた事になっている。運営
上各分館に重荷をおしつけている
様に思われる。選手起用も大変
な事になっている。この現状をど
の様にとらえているか。

色々と十分視野に入れ考え ていく

町長

67回の歴史がある。今まで分
館や地域を代表して展開されて
いる。自治公民館に加入していな
い方から見ると色々と議論があ
る。

全町民が参加できる大会を

諸木議員

町内の施設を全面無料開放し
て、スポーツの祭典という名称に
してみんなが参加できるスポーツ
大会を検討されたらどうか。

検討する課題だと思っ

教育長

選手層も薄くなっており、高
齢者も増えているので、総合的な
スポーツ大会にしていくよう検討
する。